

## ～ 理事長だより ～ Vol. 8

アスルクラロ沼津 ホームゲームで啓発活動を行いました。

9月27日、残暑の残る昼下がり、愛鷹広域公園多目的競技場で開催されたJ3アルスクラロ沼津のホームゲームのイベントで、サッカー観戦者に対して、乳がん啓発活動を行いました。



お子さんを連れた家族、若人たち、老若男女、様々な人たちが集っていました。球団の公式発表では、4,000名以上の来場者が集まったようで、活気に満ち溢れていました。

Kick offが近づくにつれ、来客数が増え、当NPO法人ブースに立ち寄ってくださる観客の方も増え、スタッフ、ボランティアの患者さんたちが、乳がんに対する情報をパンフレットを使って説明していました。また、同時にアンケートも実施し、ブレスト・アウェアネスへの認知度や乳がん検診受診についての調査も行いました。

また、入場口付近のイベント会場で、沼津住みます芸人の「富士彦さん」の軽妙な司会のもと、私とスタッフNsで一般観客に向けて、乳がん罹患者数の現状、早期発見の重要性について、クイズ形式で解説しました。

Kick off前、及び、ハーフタイムに、我々の制作した30秒間の乳がん啓発動画を流してもらいました。コンパクトにわかりやすく、伝えられたのではないかと感じました。

試合は、残念ながら、FC岐阜相手に、1-2で敗れてしましましたが、想像していた以上



に、この地域のクラブ愛、サッカー熱を感じました。

このような機会を提供していただいた J3 アスルクラロ沼津の関係者の皆様、ブースの設営、運営に協力してくれたスタッフ、ボランティアの患者さんたち、誠にありがとうございました。

また、機会があれば、このようなスポーツイベントを通して、乳がん啓発活動ができることを願っています。

NPO 法人 ふじのくに乳がん交流サロン

理事長

西村 誠一郎

